

にしあいづ

No. 638

12

2011
(平成23年)



上手にできたよ！

P 2～3 西会津ふるさとまつり開催！

P 4～5 虐待？そんなつもりは...

P 6 電子式個人線量計

P 7 放射線測定器を貸し出します

P 8 県民健康調査にご協力ください

P 9 西会津町チーム福島路96.5kmを力走

功績をたたえて



西会津ふるさとまつり開催！

10月29日から30日の2日間、さゆり公園で西会津ふるさとまつりが開催されました。町内外から多くの方が訪れ、さまざまなイベントを通して秋の西会津を満喫しました。



1

1_町内にランコロンと桐ゲタの音が

【桐ゲタ健康マラソン大会】

2_1分間で似顔絵完成

【スゴ技アピール大会】

3_子どもに大人気の戦隊ヒーローショー

4_民謡や民舞を披露

【民俗芸能と民謡の集い】

5_空から秋の西会津を散策

【ヘリコプター遊覧飛行】



2



4



5



3

ふるさとまつりの初日は、オープニングセレモニーに続き、愛好家の皆さんが、歌や踊りを披露する民俗芸能と民謡の集い、子どもたちに大人気の戦隊ヒーローショーが行われました。

また、新イベントとして、ヘリコプター遊覧飛行や1分間で自分の特技を披露するスゴ技アピール大会も行われました。

2日目は、まつりの恒例となった、桐ゲタ健康マラソン大会、桐ゲタ投げ全国大会や牛牛フェア、そして、自慢ののどを披露する町民カラオケ大会などが行われました。

体育館では、町民の皆さん、町内小中学校の児童・生徒や高齢者・障がい者の皆さんの力作が展示されました。

今年のふるさとまつりは、東日本大震災、新潟福島豪雨災害復興支援イベントとして行われ、出店コーナーには、浪江町の浪江焼きそばと只見町のマトンケバブも出店し、賑わいを見せていました。

2日間を通して、さまざまなイベントが目白押しだったふるさとまつり。天気にも恵まれ、訪れた皆さんは秋色に染まった西会津で楽しい時間を過ごしていました。



1



2



3



4

- 1_気合を入れてトリヤー！【桐ゲタ投げ全国大会】
- 2_会場は多くの人で賑わいました
- 3_消火器初体験【あつまれ！チビッコ消防士】
- 4_どこにスタンプ押すの？【こゆりちゃんスタンプラリー】
- 5_そろそろ食べごろです【牛牛フェア】
- 6_わたしと一緒にペッタンペッタン
- 7_町民の皆さんの力作が展示されました
- 8_高齢者・障がい者作品展
- 9_お笑い演歌歌手の夜の森あかねさんと「麦畑」を熱唱【ミュージックFESTA】
- 10_自慢ののどを披露【町民カラオケ大会】



6



5



7



8



9



10

虐待？ そんなつもりは…

時々、テレビや新聞で報道される「虐待」。関係のない出来事のように思うかもしれませんが、しかし、自分の家庭、ご近所では本当にそんな心配は無いでしょうか？
虐待とはどんなことなのか、なぜ虐待が起きてしまうのか、誰が見つけるのか、見つけたらどうすればいいのか…。虐待について知って、自分の家庭や身の回りを振り返ってみましょう。

どんなことが虐待になるのでしょうか

高齢者、子ども、障がい者などの虐待を防止するため「児童虐待の防止等に関する法律」「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」また新たに施行される「障害者虐待防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(平成24年10月1日施行)では次のようなことが虐待とされています。

①身体的虐待

身体に外傷が生じ、または生じる恐れのある暴力を加えること

②介護・育児などの放棄

(ネグレクト)

衰弱させるような著しい減食、または長時間の放置、その他必要な介助などを著しく怠ること

③性的虐待

わいせつな行為をすること。または、わいせつな行為をさせること

④心理的虐待

著しい暴言、または著しく拒絶的な対応、その他著しい心理的外傷を与える言動を行うこと

⑤経済的虐待

財産を不当に処分すること、その他不当に財産上の利益を得ること

性的虐待などは誰もが虐待であると認識しやすいものですが身体的虐待は、「しつけ」との区別がつきにくかったり、心理的虐待は、介護者や親としては虐待の意識が無いということも多くあります。

～具体的には～

- ①認知症で夜中に歩き回ってしまうため、転倒すると危険なので寝るときにはベッドに縛る。
- ②戸外に長時間、閉め出す。
- ③子どもが嫌がるので何日も着替えや入浴をさせない。
- ④子供が求めているスキンシップをしない。
- ⑤わいせつな行為をする、見せる、撮影する。
- ⑥酔っ払って配偶者や子どもをののしる。
- ⑦子どもや高齢者から話し掛けられても無視する。
- ⑧親や障がい者の年金を自分の生活費に充てたり、全く使わせない。
- ⑨脅しや暴言、拒絶的な態度をとること。
- ⑩高齢者の排泄の失敗に対して恥をかかせる。
- ⑪子どもの兄弟間で差別的な扱いをする。

など

虐待の定義はあくまでも高齢者や子どもなどの側に立った定義です。介護者や親がいくら一生懸命であっても、また自覚が無くても、高齢者や子どもの側にとって有害な行為であれば、それは虐待であるといえます。

1回しかたたかなければ「しつけ」、10回たたいたら「虐待」などという定義はありません。重要なのは「虐待か否か」ということではなく、現に高齢者や子どもなどにどのような影響が現れているかを考えることです。



なぜ虐待は起きてしまうのか？

高齢者虐待にしても子ども虐待にしても、単純に虐待をしてしまう人の問題だけで起きるものではなく、その背景にはさまざまな要因があります。

介護、育児の負担や悩みを相談できる人がいないこと、夫婦関係の不安定さ、本人の育った環境や仕事の問題、また病気や障がいなどが複雑に絡み合って発生することが多いと言われています。

一方でこれらの問題があるからといって必ずしも虐待が起きる訳ではありません。少子高齢化の影響で、介護の負担が増えることや子育てを身近に経験する機会が少なくなっていること、また核家族化による親族関係の変化なども負担の増加につながっています。

こういった変化は日本の社会全体にいえることであり、虐待は他人事ではなく、どこか家庭にでも起こりうることだという認識が必要です。

虐待かな？と思ったら

虐待を受けている高齢者や子ども、家族からは特徴的なサインが発せられることがあります。

例えば…

● 体に傷、あざややけどなどがある

● 家にいたがらない、帰りがたらない

● 汚れたままの衣類でいる

● 急に痩せてきた

● 過度の恐怖心、おびえを示す

● 情緒が不安定

● サービスの利用料や生活費の支払いができなくなる

ただし、これらはあくまで目安で、こういったサインが発せられているからといって、必ずしも虐待を受けているわけではありませんし、これら以外にもさまざまなサインがあります。虐待を見たり聞いたときは無理に事実を確認しようとせず、相談窓口へ相談することが重要です。

虐待を受けている側と虐待をしている側の両方の立場に立って支援することが大切です。で早期の発見にご協力ください。

～一人で抱え込まないで～

以下の機関では虐待を発見した場合だけでなく、介護や育児をする人の悩みや相談も受け付けています。

介護や育児をする人に対して家族の理解があつたり、相談できる環境があること、社会的なサービスを効果的に活用することなどで心理的にも身体的にも負担を軽減し、虐待を未然に防いだり深刻化を避けられることができます。

また、現在の法律では、高齢者や子どもなどに対する虐待を発見した場合(疑いを含む)、住民一人ひとりに通報の義務があります。

相談を受けた機関ではその内容を慎重に調べたうえで対応します。通報した人、された人の情報についても守秘義務によって守られます。

一人で抱え込まず、無理をせずにさまざまな制度やサービスを利用していきましょう。



◆高齢者、子ども、障がい者、配偶者などへの虐待に関する相談窓口◆

町健康福祉課：☎ 0241-45-2214

(高齢者および介護施設入所者・子ども・障がい者・配偶者虐待など)

地域包括支援センター：☎ 0241-45-3327 (高齢者)

会津保健福祉事務所：☎ 0242-29-5278 (高齢者)

：☎ 0242-29-5272 (子ども)

：☎ 0242-29-5278 (障がい者)

会津児童相談所：☎ 0242-23-1400 (子ども)

※地域の民生・児童委員、警察、人権擁護委員会、県の弁護士会や司法書士会などにも相談できます。

電子式個人線量計

放射線測定器を貸し出します

町では、福島第一原子力発電所の事故による放射線に対する、町民の皆さんの不安の解消や自身の健康管理に役立てていただくため、放射線測定器（サーベイメーター）と電子式個人線量計を導入し、12月19日から貸し出しを始める予定です。

今回、貸し出しを始めるのは、1時間ごとの空間放射線量が測定できる放射線測定器（サーベイメーター）15台と、個人ごとに積算放射線量が測定できる電子式個人線量計300台で、県の補助事業を活用し、町が導入しました。

放射線測定器の貸し出しは、PTA、自治区やボランティア団体などが対象となります。

個人線量計については、妊婦と15歳以下の子どもが貸し出しの対象となります。

町内では、760人が該当します。妊婦の方には優先的に貸し出し、就学前の乳幼児（5歳まで）、小学校低学年児童（1～3年生）、小学校高学年児童（4～6年生）、中学校生徒は希望者を募り、貸し出すローテーションを組んだうえで、順番に貸し出しを行っていきます。

なお、貸し出しには、申請書の提出が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

電子式個人線量計

◆対象者

- ① 妊婦
- ② 0～15歳までの乳幼児、児童および生徒

◆貸し出し期間

30日以内。ただし、妊婦は妊娠期間中から引き続き出産後30日まで

◆貸し出し台数・経費

1回につき1台とし、使用料は無料です。

ただし、故意または重大な過失により損傷した場合や紛失した場合は弁償していただきます。

◆貸し出し申請

対象となる方にチラシなどでお知らせします。本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）と印鑑を持参のうえ、申請書に記入し提出してください。

◆報告

測定した結果については、記入用紙がありますので、報告をお願いします。

放射線測定器（サーベイメーター）

◆対象者

- ① 町内の保育所、小学校および中学校のPTAなどの代表者
- ② 各自治区長
- ③ 町内のボランティア団体、その他各種団体

◆貸し出し期間

2日以内

◆貸し出し台数・経費

1回につき1台とし、使用料は無料です。

ただし、故意または重大な過失により損傷した場合や紛失した場合は弁償していただきます。

◆貸し出し申請

本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）と印鑑を持参のうえ、申請書に記入し提出してください。

◆報告

測定した結果については、記入用紙がありますので、報告をお願いします。

【問い合わせ先】

健康福祉課健康支援係

皆さんも
対象です!!

がんばろう ふくしま！ 県民健康調査にご協力ください

県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、将来にわたる県民の皆さんの健康管理を目的とした「県民健康管理調査」を実施しています。

「基本調査」について

基本調査は、福島第一原子力発電所の事故後、空間線量が最も高かった時期における放射線量による外部被ばく線量の推計などを行うために実施しており、西会津町民も全員が対象になっています。皆さんの3月11日～25日の行動記録を中心とした、問診票による調査です。

外部被ばく線量は「いつ」「どこに」「どのくらい居たか」などのように移動したか」など、皆さんの行動記録の情報に基づいてしか推計することができません。

問診票は、10月上旬に皆さんお手元に配布されていますので、まだ提出されていない方は、家計簿、日記や携帯電話のメールなどを見返したり、ご家族と一緒に行動された方々と相談されるなどして、当時のことを思い出し回答を記入していただくようお願いいたします。

記入後は、同封の返信用封筒に問診票を入れ、郵便ポストに投函してください。

【問い合わせ先】

調査全般について

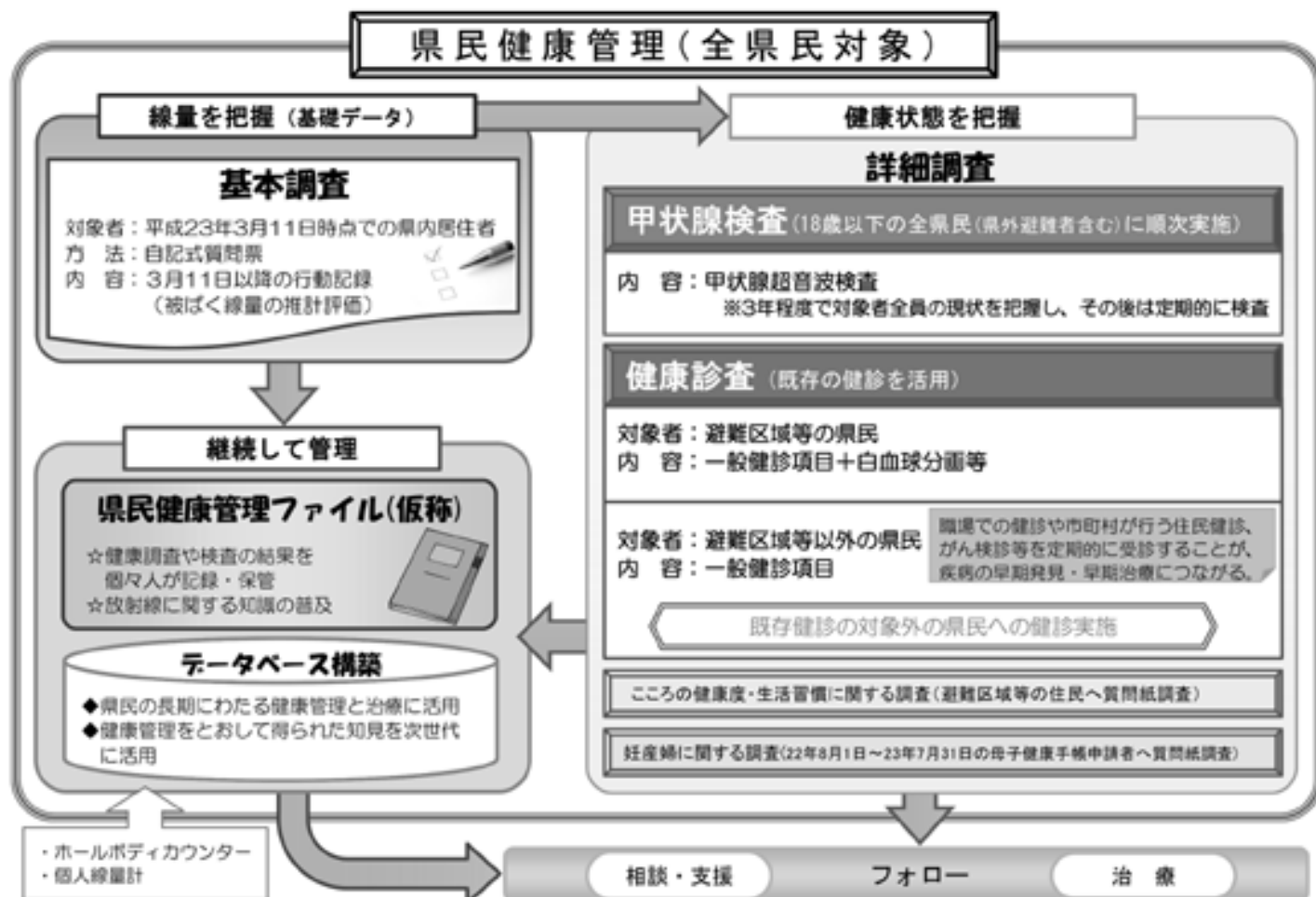
県保健福祉部健康管理調査室

☎ 024-521-8028

問診票の送付・記入方法について

県立医大県民健康管理調査事務局

☎ 024-549-5130



第23回 ふくしま駅伝 西会津町チーム 福島路96.5kmを力走

晩秋の福島路を46市町村の選手が力走するふくしま駅伝が、11月20日に開催されました。
本町チームは、選手全員が一丸となり懸命にタスキをつなぎました。



ガッツポーズでゴールする薄上南平選手

大会は、白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島県庁をゴールとする16区間、96.5kmのコースで行われ、本町チームは、参加46市町村中、残念ながら最下位となりました。

しかし、一つ上のチームとのタイム差は、昨年はおおよそ11分離れていましたが、今年は1分20秒とその差がかなり縮まりました。来年以降の巻き返しを期待されます。

特に、8区（中学生男子）を走った西会津中学校1年の佐藤茂哉選手が上級生に混じり区間36位、エース級がそろそろ最終16区を走った薄上南平選手が区間35位と健闘しました。

今年は、東日本大震災の影響で、双葉町、広野町、飯館村がすべての区間の選手をそろえることができず、オープン参加となるなど、参加市町村は昨年より5つ少なくなりました。

しかし、県民に勇気と希望を与えるため、いわき市チームの柏原竜二選手（東洋大学）、会津若松市チームの佐藤敦之選手（中国電力）や安西秀幸選手（日清食品）など、国内屈指のランナーがエントリーし、例年以上に華やかな大会となりました。

西会津町チームメンバー（敬称略）

	氏名	職業・学校	自治区
監督	鈴木 洋	農業	軽 沢
コーチ	片浦 清孝	自営業	8 町内
コーチ	佐藤 正光	農業	下小島
1 区	大田 聖羅	西会津中1年	縄 沢
2 区	小島 匠	喜多方桐桜高2年	9 の 2
3 区	伊藤 峻	西会津中1年	塩
4 区	渡部 和之	喜多方消防署山都分署	上小島
5 区	齋藤 寛之	喜多方桐桜高1年	さゆりが丘
6 区	江川 正樹	にしあい福祉会	牧
7 区	熊倉 聖那	西会津中1年	新 町
8 区	佐藤 茂哉	西会津中1年	芝 草
9 区	若木 美奈	西会津中1年	西林東
10区	渡部 貴之	自衛隊新発田	上小島
11区	秦 優希子	西会津中2年	萱 本
12区	岩原 隼	ケイセンビジネス公務員カレッジ	7 町内
13区	雅楽川隼人	アズール	宝 川
14区	佐藤 正光	農業	下小島
15区	矢部穂乃香	西会津中2年	中 町
16区	薄上 南平	秋田県立大1年	上小島



中国電力の佐藤敦之選手と
ゴール後に記念撮影



今年初めて応援ツアーを開催！
参加者は熱い応援をしました

功績をたたえて

平成23年度自治功労者表彰式・自治区長大会・納税貯蓄組合長大会

11月22日、町公民館で自治功労者表彰式、自治区長・納税貯蓄組合長大会が開かれ、長年にわたり町の発展、振興に貢献された方々へ、賞状や感謝状が贈られました。



1



2



3

- 1_受賞者、自治区長や納税貯蓄組合長などおよそ200人が出席
- 2_受賞された方々
- 3_受賞者を代表して謝辞を述べる清野邦夫さん

晴れの受賞者

〔敬称略〕

自治功労者表彰

◆特別功労表彰

前町議会議員

清野 邦夫 (大久保)

町議会議員 9期36年

町議会議員 1期4年

前町議会議員

清野 興一 (大久保)

町議会議員 9期36年

町監査委員 1期4年

前町議会議員

大沼 洋平 (2町内)

町議会議員 4期16年

町議会議員 1期4年

前町消防団訓練本部長

佐藤 和希 (上小島)

町消防団員 37年7月

第二分団長 4年

訓練本部長 4年

◆功労表彰

前町議会議員

渡部 昌 (上野尻)

町議会議員 3期12年

町監査委員 1期4年

前町消防団第一分団長

金子 和男 (5町内)

町消防団員 37年3月

第一分団長 4年

◆善行表彰

新田 正夫 (横浜市)

西会津中学校図書館の図書購入資金として200万円を寄付

星 清久 (横浜市)

町ふるさと応援寄附金として100万円を寄付

株式会社アースハート代表取締役

野中 邦子 (福岡市)

町ふるさと応援寄附金として250万円を寄付

町ふるさと応援寄附金として250万円を寄付

町ふるさと応援寄附金として250万円を寄付

町ふるさと応援寄附金として250万円を寄付

町ふるさと応援寄附金として250万円を寄付

感謝状贈呈

◆自治区長永年勤続者

〔5年勤続〕

森野自治区長

渡部 尅委

下野尻自治区長

石川 一史

熊沢自治区長

斎藤 昭政

◆納税貯蓄組合長

永年勤続者

〔20年勤続〕

漆澤納税貯蓄組合長

山口 茂起

真ヶ沢第3納税貯蓄組合長

長谷川 虎男

〔15年勤続〕

菅本下村納税貯蓄組合長

秦 好央

松尾第3納税貯蓄組合長

赤城 和恵

〔10年勤続〕

縄沢第1納税貯蓄組合長

五十嵐 榮一

下野尻第1納税貯蓄組合長

佐藤 忠正

下野尻第7納税貯蓄組合長

菊地 久美子

小清水納税貯蓄組合長

長谷沼 則夫



百歳賀寿おめでとうございます

11月6日、大沼サクノさん（下野尻）が満百歳を迎えられました。

サクノさんは、明治44年生まれで、長寿の秘訣は、毎日コップ半分程度の晩酌をすることで、最近まで畑仕事をしていたとのこと。

同日行われた賀寿贈呈式では、会津保健福祉事務所の佐々木孝一保健福祉部長、伊藤町長や町老人クラブ連合会の三瓶尊徳副会長から賀寿、祝い金や記念品が贈られました。

また、ひ孫の倉島サヤさんから花束が手渡され、出席者全員で賀寿を祝いました。

響け心のハーモニー

10月20日、さゆり公園体育館で町小中学校音楽祭が開かれ、小中学校の児童生徒が日ごろから練習してきた合奏や合唱を発表しました。

来年、小学校が統合となるため、今回の音楽祭では小学校ごとに自分たちの校歌を合唱で披露しました。

会場には、子どもたちの晴れ姿を一目見ようと、多くの保護者などが訪れ、演奏が終わるたびに温かい拍手が送られていました。



農業委員が永年勤続表彰を受賞

11月8日、福島市で第56回福島県下農業委員会大会が開催され、町農業委員3人が永年勤続表彰を受けました。

皆さんは、長年にわたり農業委員を務め、町の農業振興のためにつくされた功績が認められました。

【受賞者】

◆永年勤続農業委員会長（9年以上在任）

齋藤太喜男さん（上小島）

◆永年勤続農業委員（12年以上在任）

齋藤太喜男さん（上小島）、齋藤 實さん（安座）

武藤 喜平さん（柴崎）

〔写真提供：県農業会議〕



覚明 ～咲き誇れ!! 新たな自分～

西会津中学校の文化祭「光桐祭」が11月3日に行われました。

生徒の皆さんは、各クラスによる発表、合唱や演劇など、これまでの学習や練習の成果を心を込めて披露しました。

また、保護者の皆さんによる食堂も出店されるなど、西会津中学校はお祭り一色となり、訪れた皆さんを楽しませていました。





卓球全国大会出場

橋谷田聡史さん（西会津中2年）が、11月18日から石川県で行われたJOCジュニアオリンピック2011全日本卓球選手権大会（カデットの部）の男子ダブルスに出場しました。

橋谷田さんは、9月に開催された県卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会カデットの部県予選会で喜多方一中の佐藤巧真さんとペアを組み3位に入賞し、全日本卓球選手権大会への出場を決めました。

11月14日、その出場報告のため町役場を訪れ、伊藤町長から橋谷田さんに激励金が手渡されました。

※カデットの部：日本オリンピック委員会、日本卓球協会が主催する大会の中学2年生までの部

防災意識を高める

10月23日、野沢地区で震度6強の地震が発生し、家屋の倒壊や火災が発生しているとの想定で、町総合防災訓練が行われました。

町消防団、女性消防隊、消防署、警察や地域住民の皆さんなどが参加して、住民の避難、倒壊建物からの要救助者の救出、初期消火訓練などが行われました。

また、喜多方消防本部救助隊による野沢小学校3階からの救出訓練や県消防防災ヘリによる屋上からの救出訓練なども行われました。

参加した皆さんは、災害発生時さながらの真剣な表情で訓練に臨んでいました。



今年最後のにぎわい

野沢まちなか再生プロジェクトの企画として7月から毎月1回開催してきた「越後街道野澤宿まちなか六斎市」の今年最後となる市が11月20日に交流物産館よりっせで催されました。

この日は、6つの店が軒を並べ、朝採りの季節の野菜、キクラゲ、シイタケやナメコなどを販売しました。

時折雨が降るあいにくの天気となりましたが、よりっせを訪れた多くのお客が顔をのぞかせ、お目当ての品物を見つけると買い求めていました。

この六斎市は、来年も月1回のペースで開催することになっています。

防犯功労表彰を受賞

10月19日、郡山市で第32回全国地域安全運動福島県民大会が開催され、町から個人1人と1団体が防犯功労表彰を受けました。

地域に密着した地域安全活動に貢献した功労が認められたもので、県防犯協会連合会長（県知事）および県警察本部長の連名表彰に輝きました。

【受賞者】

◆防犯功労者

佐藤 新一さん（下小島）

◆防犯功労団体

町消防団第5分団（長谷川昭英分団長）

【写真提供：西会津交番】



精密検査はお済みですか？

大腸がん、早く見つけて早く治す

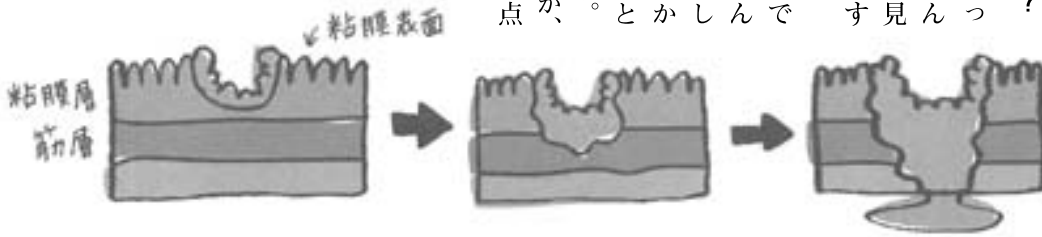
がんはなぜ怖い？

細胞のがん化によって起こるがんは、がん化した細胞を早めに見つけて切除すれば治すことができます。

ただ、早めに発見できなかった場合、がんは周囲の組織に侵入して大きく成長するばかりか、ほかの場所へと広がってしまいます。この成長と広がりが、がんの最も恐ろしい点なのです。

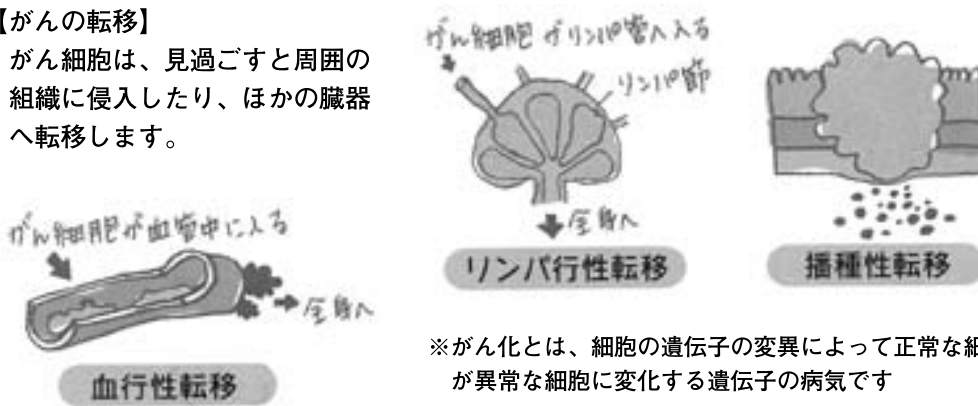
【がんの浸潤】

がん細胞は、粘膜層や筋層を侵入しながら成長します。



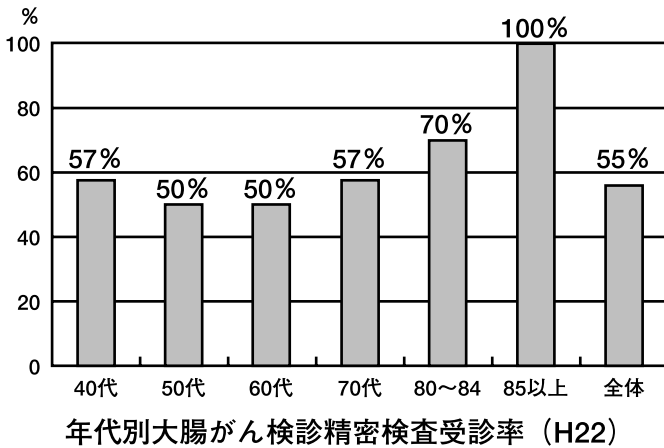
【がんの転移】

がん細胞は、見過ごすと周囲の組織に侵入したり、ほかの臓器へ転移します。



※がん化とは、細胞の遺伝子の変異によって正常な細胞が異常な細胞に変化する遺伝子の病気です

財団法人がん研究振興財団「がんのおはなし」

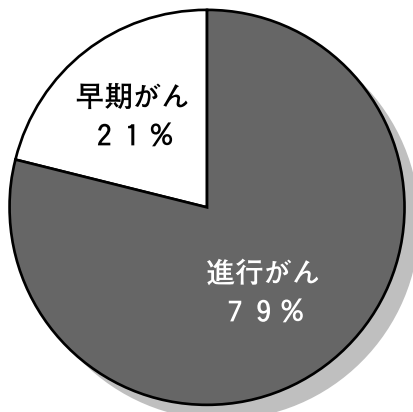


町の精密検査受診状況
町の検診で要精密検査となった方の精密検査の受診率は低い傾向にあり、中でも大腸がんの受診率は、全体でおよそ5割と低い状況で、特に50から60歳代の受診率が低くなっています。
精密検査をまだ受診されていない方は、なるべく早く受診しましょう。

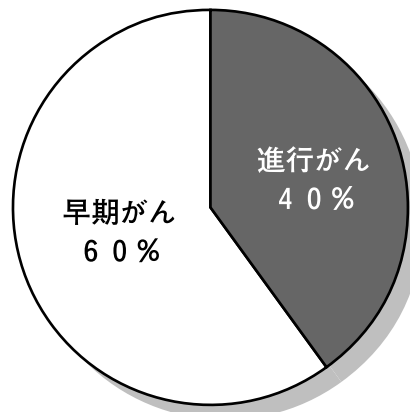
【問い合わせ先】
健康福祉課健康支援係

☎ 45-4532

病院で見つかった大腸がん



検診で見つかった大腸がん



自覚症状がないときこそ検診を！
左のグラフを見ていただくと分かる通り、早期の大腸がんは、自覚症状が現れてから病院で検査を受けた場合よりも、検診で見つける方がはるかに多くなっています。
症状が出ないからといって安心せずに、検診を受けましょう。

奥川地区生涯学習発表会開催

11月13日、奥川小学校体育館で第7回奥川地区生涯学習発表会を開催しました。
会場にはおよそ100人が訪れ、学習の成果を鑑賞しました。

奥川地区生涯学習発表会には、奥川地区に住んでいる方や出身者などで構成する、16の団体や個人が出演しました。
出演者は、歌や踊りのほか、昔語りや大正琴などさまざまな演目で日頃の練習の成果を発表しました。
芸達者な皆さんの発表に、観覧に訪れた皆さんからは、笑いや歓声が沸き起こっていました。



もみじ弁当を配達



11月12日、群生っ子クラブとしんごうっ子クラブの児童14人が、群岡・新郷地区の民生児童委員とともにもみじ弁当をつくり、高齢者宅に届けました。

三角巾やエプロンを身に着けた児童は、民生児童委員に教えてもらいながら調理や盛り付けをした後、班ごとに分かれ、高齢者宅へもみじ弁当を配達し「美味しいお弁当を食べてください」と元気に声をかけていました。

新郷地区グラウンドゴルフ大会

11月6日、第2回新郷地区グラウンドゴルフ大会を新郷小学校グラウンドで開催し、およそ30人が優勝を目指して参加しました。

今大会は、ホールインワンなどの好プレーも出るなど大盛り上がりとなり、参加した皆さんは、楽しみながら日ごろの運動不足解消、世代間の交流や地域の親睦を図っていました。

【大会結果】(敬称略)

◆一般の部

優勝 仲川 幸子 (平 明)
第2位 岩橋 敬二 (荒 木)
第3位 長谷沼 勉 (高 目)

◆小学生の部

優勝 長谷沼大成 (高 目)
第2位 高橋 晃樹 (樟 山)
第3位 高橋 由輝 (樟 山)





町民バトンタッチ

永井 三皿子さん [9町内1]

清野 悦子さん(11月号から)メッセージ

野沢からアメリカの娘の家までスイスイと往復するという行動力に感服!!

あなたの趣味は?
野菜作り

あなたの特技は?
短歌、エッセイを書く

あなたのモットーは?
他人に迷惑を掛けない

熱中していることは?
音楽鑑賞

これからやってみたいことは?
北欧に旅行したい

自分を一言で表現するとしたら?
結局はおとなしい家庭の主婦でした

最近感動したことは?
私の孫2人が特筆すべきスポーツの選手になったこと。その1人は現在スタンフォード大の3年生ですが楽天からスカウトの話がありました

次の方を紹介してください
Y・Kさん(2町内)

あなたの宝物は?
『主人から贈られたダイヤの指輪と純金のネックレス』
「婚約者からダイヤの指輪を贈られたと友人から聞き、当時自分たちは貧しく買えなかったのだからやましく泣いてしまいました。それを見た主人が後日贈ってくれました」



町民ギャラリー

栗の実をむいてなつかし幼き日

山車^{だし}をひく満面の笑みVサイン

コスモスに朝露あたり首さげる

青々と実りしアケビ風に揺れ

山紅葉右も左も真っ赤っか

尾崎 サト(さゆりが丘)

佐藤タミコ(上野尻)

玉木 戴(梨平)

荒海與志男(さゆりが丘)

細野 直哉(滑沢)

文化祭俳句部門に出展された作品の中から、公民館講座のさゆり中学で俳句を学んでいる方の作品を紹介します。

聞いて!わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、3年・生徒会総監査の生方歩高さんです。

◆わたしの夢

「将来の夢は、人の命を守る消防士になることです。理由は、人の命を守る責任感の強い大人になりたいと思ったからです。もし、なることができたなら、火災予防の呼び掛けなどを積極的に行い、安全な町にしたいと思います」

◆心掛けていること

「消防士になるための資格を取るために勉強しています。また、消防士には、体力が必要だと思うのですが、自分にはあまりないので、体力を高めていきたいです」

◆最後に未来の自分に一言

「こんにちは。がんばっていますか。安全な町づくりは進んでいますか。人のため世の中のために日々努力してください。火は怖いと思いますが、人の命を守れるような消防士になってください」



まちの人口 ～11月1日現在～ (前月比)

人 口	7, 6 7 6 人	(－5 人)
男	3, 7 0 2 人	(－4 人)
女	3, 9 7 4 人	(－1 人)
世 帯	2, 8 4 1 世帯	(±0 世帯)

戸籍の窓口 ～10月受付分～ <敬称略>

お誕生おめでとう

後 藤 眞 歩ちゃん	春彦・和恵	芝 草
後 藤 未 歩ちゃん	春彦・和恵	芝 草
鈴 木 そ らちゃん	浩幸・奈々	松 尾
鈴 木 蒼 土くん	利博・純子	向 原

ご結婚おめでとう

星 賢 一	芝 草
加 藤 悦 子	6 町内
長谷川 貴 司	松 尾
長谷川 紀 子	下野尻
石 本 真 澄	上野尻
五十嵐 奈 々	喜多方市

お悔やみ申し上げます

渡 部 マサ子 (88)	和 三	母	1 町内
齋 藤 トラノ (98)	千代三	母	3 町内
武 藤 代 作 (85)	久 子	夫	西 原
清 野 佐 三 (84)	佐 一	父	下小島
佐 藤 孝 (81)	峰 雄	父	上野尻
伊 藤 仁 (67)	加代子	夫	下野尻
宮 澤 隆 吉 (93)	吉 夫	父	小綱木

皆さんの作品を募集しています

みんなの広場「町民ギャラリー」のコーナーでは皆さんの作品を募集しています。

俳句、絵画や手芸など作品は問いません。

【問い合わせ先】

企画情報課広報広聴係 ☎ 4 5 - 4 5 3 6



西会津小学校校章デザイン 応募にかかる抽選会を開催

デザインが決定した西会津小学校の校章に応募された方へ贈る記念品の抽選会が、11月9日に町役場で行われました。

校章デザインは、33人の方から48点の応募があり、伊藤町長による厳正な抽選の結果、下記の20人の方へ記念品が贈られることになりました。



【当選者 (敬称略)】

折 笠	匡 (縄 沢)
長谷川	勝 美 (縄 沢)
新 田	穂 積 (萱 本)
佐 藤	利 昭 (芝 草)
佐 藤	マツ子 (芝 草)
八 幡	優 (芝 草)
武 藤	千賀子 (樟 山)
渡 部	名 央 (尾野本小 4 年)
増 子	泰 成 (尾野本小 6 年)
清 野	遥 (尾野本小 6 年)
篠 田	未 夢 (尾野本小 6 年)
佐 藤	郁 惠 (尾野本小 6 年)
大 竹	美 穂 (尾野本小 6 年)
齋 藤	水 貴 (尾野本小 6 年)
伊 藤	果 林 (尾野本小 6 年)
赤 城	優 衣 (尾野本小 6 年)
長谷川	瑞 奈 (尾野本小 6 年)
高 橋	陸 斗 (尾野本小 6 年)
佐 藤	優 一 (尾野本小 6 年)
清 田	菜 緒 (尾野本小 6 年)

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。
詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦 4. 0 c m × 横 8. 5 c m
- ◆掲載料 1 枠当たり 5, 0 0 0 円 / 月

【問い合わせ先】企画情報課広報広聴係

☎ 4 5 - 4 5 3 6

苦難を笑顔で乗り越えよう！

震災、豪雨災害の復興支援イベントとして開催された今年のふるさとまつり。原発事故で避難を余儀なくされている浪江町と飯館村、只見川の増水で被害を受けた只見町それぞれの商工会青年部が招かれました。

ご当地グルメの浪江焼きそばとマトンケバブを出店したほか、イベントにも参加し西会津町商工会青年部と交流を深めました。【関連記事：P 2～3】

こゆりちゃん トピックス



1_右から飯館、浪江、西会津、只見の商工会青年部代表が激辛早食いに挑戦

2_浪江といえばB級グルメでおなじみの「浪江焼きそば」

3_浪江町商工会青年部も桐ゲタ投げに初トライ

4_只見のご当地グルメ「マトンケバブ」

5_浪江、飯館、西会津の商工会青年部メンバーが町民カラオケ大会で熱唱

周りの山々が白くなり、冬の訪れを感じさせるようになりました▼車のタイヤ交換や雪囲いなど、皆さんは冬に向けての準備はお済みですか？▼ところで今年の雪の量はどのくらいでしょうか▼雪の多い年はカメムシが多い、カマキリが高いところへ卵を産むなどといわれます▼しかし、今年はカメムシは多いですがカマキリは低い場所へ産卵しているようで、雪が多いのか少ないのか判断しかねます▼最近の異常気象で虫たちの感覚もおかしくなっているのでしょうか▼いずれにしても、ほどほどに降ってほしいものです。

◆編集後記◆

今月の表紙



ふるさとまつりの特設コーナー「Let's Play!!こゆりちゃん」。子供たちが大勢訪れ、こゆりちゃんの形にカットされた発泡スチロールに色付けし、自分だけのこゆりちゃん作りを楽しみました。